

技術協力プロジェクト事業における防災関係の事例(令和4年度)

国名	協力年度	事業名	協力概要
アルゼンチン	2022-2027	気象災害に脆弱な人口密集地域のための数値天気予報と防災情報提供システムのプロジェクト	本事業は、アルゼンチン国のブエノスアイレス及びコルドバにおいて、気象観測の高度化・水文予測による情報伝達を行うことにより、対象の都市域における気象・洪水リスク削減のための観測・予測・警報・伝達の試行的トータルパッケージの開発、運用を図り、もって気象・洪水災害にかかるリスクの削減につながる行政側の計画が策定されることに寄与するもの。
アルメニア	2019-2022	クライシス・コミュニケーション及び防災啓発能力向上プロジェクト	本事業は、クライシス・コミュニケーションに係る標準作業手順書の整備とそれに基づく訓練の実施、研修教材・研修計画の整備と研修の実施等を通じ、適時に正しい緊急情報を伝えられるよう、アルメニア非常事態省及び国内メディアのクライシス・コミュニケーションの強化を図る。
イラン	2022-2025	災害強靱性を高めるためのテヘラン市及び地方防災計画策定能力向上プロジェクト	本事業は、テヘラン市において、テヘラン市地震防災MPの更新による市防災計画策定とその全国普及、防災情報の共有能力の改善、仙台防災枠組指標モニタリング法の開発とその全国普及を行うことで、テヘラン市災害減災管理機構と関連機関の防災対策実施能力の強化を図り、もってテヘラン市災害減災管理機構と関連組織における仙台防災枠組に基づく災害リスク軽減の取り組みの推進に寄与するものである。
インド	2022-2024	チェンナイ都市河川流域包括的洪水対策マスタープラン策定プロジェクト	チェンナイ都市圏において、多様で複雑な洪水の複合要因とメカニズムの解明に基づく洪水対策を最適かつシステムティックに組み合わせた包括的洪水対策マスタープランを策定することにより、洪水リスク削減に寄与する。
インドネシア	2021-2026	防災事前投資に向けた洪水対策マスタープランプロジェクト	パイロット流域における洪水対策マスタープラン策定を通じたマスタープラン策定・実施体制の整備を行うことにより、公共事業・国民住宅省(PUPR)の洪水対策マスタープランの立案及び実施に係る組織能力強化を図り、もって治水分野の事前防災投資に寄与するもの。
インドネシア	2022-2027	沿岸でのレジリエント社会構築のための新しい持続性システム(科学技術協力)	本事業は、最新のモニタリング・モデリング・グリーンインフラ等の科学的エビデンスに基づく沿岸地域の防御機能向上および社会実装手法の構築ならびに、最新技術を用いたモニタリング網の整備および解析技術の移転を行い、防災、環境、経済との調和のとれた沿岸地域の創造の社会実装を5～10年後に実現することを目的とする。
インドネシア	2021-2024	地震・津波観測及び情報発信能力向上プロジェクト	本事業は、BMKGの地震及び津波の観測から情報発信までの能力を強化することにより、BMKGから防災関係機関及び住民に対する、より適時かつ正確な地震情報及び津波警報を伝達する体制の整備を図り、もって防災関係機関及び住民の防災活動促進に寄与する。
インドネシア	2022-2024	ジャワ島北部海岸保全計画策定プロジェクト	本事業は、ジャワ島北部海岸の選定沿岸地域において、「海岸保全基本方針」と「海岸保全基本計画」の草案、「海岸保全施設整備計画」を策定することを目的とし、当該地域の海岸防護事業を促進することにより、自然災害や海岸侵食への対策及び気候変動に対する適応に寄与する。
エクアドル	2021-2025	土砂災害リスク減少能力向上プロジェクト	キト市において、土砂災害の調査・分析能力の向上、リスク評価及びハザードマップ策定能力の向上、早期警戒、避難体制の強化、土地利用規制/開発基準へのリスク評価の活用を行うことにより、IIGE及びキト市役所の土砂災害に係る能力の向上を図り、もってエクアドル国内の土砂災害危険地域において、ハザード分析・リスク評価に基づいた対策の実施に寄与する。
エルサルバドル	2021-2025	首都圏建物の耐震評価と耐震補強のための能力強化プロジェクト	本事業は、サンサルバドル首都圏(AMSS)において、耐震に係る診断・設計・施工管理に係る行政・技術能力の向上を行うことにより、AMSSの公共建物に対し適切な耐震診断、耐震改修設計、耐震改修施工の促進を図り、もってAMSS内外の公共建物の耐震改修が促進され、都市機能のレジリエンスの向上に寄与する。
スリランカ	2018-2022	コロombo都市圏雨水排水対策計画策定プロジェクト	コロombo都市圏において、都市排水・内水対策の整備計画の策定及び優先事業の選定・調査を実施する。
スリランカ	2018-2022	土砂災害リスク軽減のための非構造物対策能力強化プロジェクト	スリランカ国内において、土砂災害リスク評価に基づく早期警戒体制の構築、土地利用計画概念の導入等を行うことにより、スリランカの非構造物対策能力の向上を支援する。
スリランカ	2020-2025	流域戦略に基づく地方防災計画策定を通じた防災主流化促進プロジェクト	スリランカの主要都市であるコロombo市を含むケラニ川流域をパイロット地域として、地方防災計画の策定及び中央政府機関事業申請書の防災の視点導入に係る項目の改善等を通じて、スリランカにおける防災主流化を促進するシステム作りを支援する。
スリランカ	2021-2024	スリランカにおける降雨による高速長距離土砂流動災害の早期警戒技術の開発(科学技術協力)	スリランカ国内のパイロットサイトにおいてRRLLの発生・流動過程の評価技術の開発や、リスクコミュニケーション手法・手順の強化を行うことにより、これらの技術を統合したRRLLの早期警戒技術を適用し、もってスリランカのRRLLの早期警戒能力の強化に寄与する。
スリランカ	2022-2026	気象レーダー活用による気象観測及び予警報能力強化プロジェクト	本事業は、スリランカ国において、スリランカ向け無償資金協力「気象ドップラーレーダーシステム整備計画」にて新たに導入される気象レーダーによる気象観測の確実な実施、解析能力の向上、大雨警報の適切な発令、情報発信能力が向上により、スリランカ気象局の気象観測・予測・気象情報の発信に係る能力強化を図り、もって、気象情報及び予警報が気象災害による被害の軽減の為に広く活用されることに寄与する。

国名	協力年度	事業名	協力概要
タイ	2018-2024	産業集積地におけるArea-BCMの構築を通じた地域レジリエンスの強化(科学技術協力)	タイの産業集積地において、水害リスクを解析して評価する手法の開発、自然災害によるビジネスインパクト分析の手法の開発、特定の産業集積地におけるArea-BCMの運営体制の確立、国内外にArea-BCMを展開するための研修・訓練プログラムの開発を行うことにより、タイの産業集積地においてArea-BCMを展開・運用する手法の確立を図る。
チリ	2021-2022	新型コロナウイルス影響下における災害時の感染予防対策強化プロジェクト	本事業は、チリ・サンティアゴ首都圏において、ONEMI及びパイロット市への感染症対策のための機材整備を行うことにより、感染症を含めた災害時の避難所管理能力の強化を図り、もってONEMIを通じた首都圏の災害対応能力強化に寄与する。
チリ	2022-2025	中南米カリブ地域における災害に強靱で持続可能な社会の構築プロジェクト(KIZUNA II)	本事業は、チリ共和国において、Kizunaプラットフォームが構築され、防災人材育成プログラムや中南米カリブ地域のプロジェクトとの連携による活動を通じて、KIZUNAプロジェクト研修等参加者の連携と知識共有の促進強化、研修参加者と中南米カリブ地域の機関・組織とのネットワーク構築が行われることにより、中南米カリブ地域の防災能力向上を促進するパートナーシッププラットフォームの強化を図り、もって中南米カリブ地域の防災に関する政策・戦略・プログラムや連携活動の推進に寄与するもの。
トルクメニスタン	2017-2023	アシガバット市地域における地震モニタリングシステム改善プロジェクト	本事業は、アシガバット市地域において、地震観測・強震観測システムの整備、震度・震源・地震の規模の迅速な決定及びパイロット地区における震度の推定のためのシステム構築を通じ、地震観測及び地震ハザード評価に関する能力向上を図り、地震観測データと地震ハザード評価の結果を適用した地震リスク評価の実施と地震防災計画の策定に寄与する。
トルコ	2022-2026	ブルサ大都市圏における地震リスク軽減・防災計画プロジェクト	本事業は、ブルサ大都市圏において、リスク評価への理解促進及び実効性のある都市強靱化計画の策定を行うことにより、防災事前投資の実施のための体制構築を図り、もって同市の都市強靱化の推進に寄与するもの。
トルコ	2022-2026	地方自治体の廃棄物・汚染管理及び災害リスク管理能力向上プロジェクト	本事業は、トルコの地方自治体に対して、自治体の抱える防災・廃棄物管理分野や都市強靱化の課題解決に向けた日本の事例の共有を行うことにより、自治体の防災計画や環境管理計画、及び都市計画の策定・事業実施能力向上を図り、もって当国の目指す都市強靱化及び都市環境の改善に寄与するもの。
ネパール	2020-2024	カトマンズ盆地強靱化のための防災行政能力強化プロジェクト	本事業は、ネパールの中央防災機関である国家減災庁(NDRRMA)の災害リスク削減(DRR)に係る行政能力の強化や、カトマンズ盆地内でのDRR事業実施に係る仕組みの整備及び地方政府の防災の主流化推進を支援することにより、同盆地の最大レジリエンスの強化を図り、ひいては防災の事前投資の促進に寄与するもの。
パキスタン	2021-2025	国家防災計画更新に向けた技術支援プロジェクト	パキスタンにおいて、災害リスク分析、国家防災計画更新のための技術検討資料の作成、洪水分野に係る事前防災投資計画案の検討や関係機関との調整を行うことにより、防災計画策定プロセスの強化を図り、もって事前防災投資の推進に寄与する。
パキスタン	2016-2022	防災人材育成計画プロジェクト	本事業は、2007年に設置された国家防災庁(NDMA)の能力強化を目的として、NDMA傘下の研修機関である国家防災研究所(NIDM)における防災人材育成の実施体制を強化し、同国内の防災行政機関の人材の防災関連知識・実施能力の向上に寄与する。
バヌアツ	2018-2023	地震・津波・高潮情報の発信能力強化プロジェクト	本事業は、無償資金協力で整備した観測網を含む地震及び潮位に係る観測ネットワークの強化、データの解析能力の向上、ならびに防災情報の発信及び警報発令能力の強化を通じて、バヌアツ気象・地象災害局(VMGD)及び国家災害管理局(NDMO)から関係機関及び住民に対する地震・津波・高潮に関する防災情報の適時かつ的確な伝達体制の整備に寄与する。
バングラデシュ	2020-2024	包括的河川管理に係る計画策定能力強化及び技術適応サイクル構築プロジェクト	対象河川(ジャムナ川など大河川やマタムフリ川など中小河川)において、バングラデシュの河川特性に応じた構造物の設置・維持管理を行うための知識ツールの開発とそれを通じた知識・ノウハウの習得、包括的な河川整備・管理計画に係る策定手法の導入により、多様な河川に対するシステムティックな制御・計画管理の方法の確立を図る。
バングラデシュ	2020-2024	地方防災計画策定・実施能力強化プロジェクト	コックスバザール県、シュナムガンジ県、クリグラム県における各2郡をパイロット活動対象地として地方防災計画を策定し、計画された事業実施のための予算を獲得するための支援を行い、全国的に地方防災計画が展開され、実施される体制の強化を図る。
バングラデシュ	2016-2022	都市の急激な高密度化に伴う災害脆弱性を克服する技術開発と都市政策への戦略的展開プロジェクト(科学技術協力)	本事業は、ダッカ市において、主鉄筋コンクリート造建築を対象とし現地の部材や構造様式に適した建物診断手法・補強方法の研究及びその適用戦略の提言を行うことにより、建物の構造的強靱性を向上させ技術開発とその効果的な実装を促進し、もってバングラデシュ国内の建物構造的脆弱性を低減させ、都市の地震に対する安全性の向上に寄与する。
バングラデシュ	2022-2025	気象気候分析に関する能力向上プロジェクト	本事業は、バングラデシュにおいて、気象観測機器の適切な運用・維持管理及びそれら機器から得られる情報を活用することにより、バングラデシュ気象局の気象観測能力、気象レーダー解析能力、予報能力の向上と情報発信内容の改善を図り、もって災害対応のための情報提供力の向上に寄与するもの。

国名	協力年度	事業名	協力概要
フィジー	2020-2024	防災の主流化促進プロジェクト	災害に脆弱なフィジーにおいてハザード評価能力の向上、地方防災計画策定・普及、及び中央政府の防災事業の実施促進体制の整備を行うことにより、国家災害管理局 (NDMO) の防災活動の実施及び促進能力の強化を目指す。
フィリピン	2018-2023	ダバオ市治水対策マスタープラン策定プロジェクト	ダバオ市を流れるダバオ川、マティナ川、タロモ川流域において、総合治水対策マスタープラン (3河川の外水対策、市内の内水対策、高潮対策を含む) の作成、及び優先事業に対するフィージビリティ調査を実施する。
フィリピン	2019-2025	災害リスク軽減・管理能力向上プロジェクトフェーズ2	国家防災体制の技術的なサポートのもと、自然災害による人的及び経済的被害削減のための防災施策立案、実施及びモニタリング体制の整備を支援する。
フィリピン	2020-2025	気候変動下での持続的な地域経済発展への政策立案のためのハイブリッド型水害リスク評価の活用 (科学技術協力)	パンパンガ川流域及びバッシング・マリキナ川-ラグナ湖流域において、気候変動・水理水文・農業・経済活動を結合させたハイブリッド型の洪水・濁水リスク評価モデルの構築と、水災害レジリエンス評価や防災事前投資効果の可視化を行うことにより、環境・気候変動を踏まえた持続的な地域経済発展のための政策提言を図り、もって気候変動・防災等の関連政策・計画の作成・改善に寄与するもの。
フィリピン	2017-2023	フィリピンにおける極端気象の監視・情報提供システムの開発 (科学技術協力)	本事業は、雷、気象及び雲立体構造の監視システムの構築、マニラ首都圏における外挿手法による極端気象及び台風強度の短時間予報技術の開発、防災関係機関への情報提供を行うためのソフトウェア開発を行う。
フィリピン	2020-2023	高品質な気象観測・予報・警報情報能力強化プロジェクト	地上気象観測システムの維持管理能力向上や定量的降水量推定・降水ガイダンスの開発等を行うことにより、高品質な観測・予報・警報および情報を提供する能力の強化を図り、もってこれらの情報が気象災害軽減のために国レベルと地方レベルにおいて広く活用されることに寄与する。
フィリピン	2022-2026	海岸災害対策及び海岸保全能力向上プロジェクト	本事業は、フィリピンにおいてDPWH (海岸室を含む) のコア人材育成や技術ガイドライン策定及び今後の海岸管理対策に向けた課題抽出が行われることにより、DPWHの海岸管理に関する能力が強化されることを図り、もって海岸災害リスクの削減に寄与するもの。
ブータン	2019-2024	ティンブー川・パロ川流域における災害事前準備・対応のための気象観測予報・洪水警報能力強化プロジェクト	ティンブー川・パロ川流域を対象として、国家水文気象センター (NCHM) における気象観測・予報、洪水リスクアセスメント・予警報の能力向上を図るとともに、内務文化省防災局 (DDM) や対象流域内の県・市における洪水災害の事前準備や対応の能力強化を図る。
ブラジル	2021-2026	強靱な街作りのための土砂災害構造物対策能力向上プロジェクト	ブラジル国において、土石流対策構造物の特性、設計、施工管理、維持管理方法にかかる技術指針を作成し、技術指針を活用・普及するためのツール及び計画を策定することにより、地域開発省の土石流対策構造物の設計・施工監理・維持管理を実施する能力の向上を図り、もって土石流対策事業のブラジル国内における展開に寄与する。
ベトナム	2021-2024	北部山岳地域の土砂洪水と地すべりによる被害の対処・最小化のための能力強化プロジェクト	ベトナム国の北部山岳地域の対象省において、科学的データを用いた土砂災害ハザード・リスク評価手法の開発、パイロット流域における優先すべき対策工の整理、構造物および非構造物対策のパイロット事業を行うことにより、土砂災害リスク削減計画において提案された対策の効果実証を通じ、土砂災害対策が進められる組織体制・能力の強化を図り、もって北部山岳地域 14 省における土砂災害リスク削減に寄与する。
ベトナム	2018-2023	気象予測及び洪水早期警報システム運営能力強化プロジェクト	本事業は、気象観測機材の保守点検及び校正能力の向上、無償資金協力によって導入した2台の気象レーダーから得られるレーダーデータの解析・品質管理能力の向上、大雨・台風に関する監視・予報業務の能力向上、情報伝達能力の向上などを行うことにより、防災関連機関及び住民に、より正確で即時性の高い気象情報の提供を図る。
ペルー	2021-2026	地震直後におけるリマ首都圏インフラ被災程度予測・観測のための統合型エキスパートシステムの開発 (科学技術協力)	本事業は、ペルー国リマ首都圏において、地震・津波発生時の被害予測の高度化、建築物・ライフラインの被災度即時評価システムの確立により、それらの情報を統合したエキスパートシステムの構築、及びシステム活用のための人材育成を図り、もって、ペルーの地震・津波に対する災害対応能力強化 (二次被害の低減、及び復旧・復興の迅速化) に寄与するもの。
ホンジュラス	2018-2023	首都圏斜面災害対策管理プロジェクト	テグシガルパ首都圏の①斜面災害現象を解明するための詳細調査・解析、②中小規模の斜面災害対策にかかる設計、施工、施工管理、維持管理、③斜面災害のハザードマップ及びリスクマップの作成、④斜面災害にかかる土地利用規制、にかかる能力強化を行うことにより、斜面災害対策管理能力の向上を図るもの。
ミャンマー	2019-2023	気象観測・予報能力強化プロジェクト	本事業は、ミャンマー気象局の気象観測機器の保守管理及び気象データの解析処理技術を改善し、より効果的な予報の発出を通じて、災害被害低減を目指す。無償資金協力で整備した3台の気象レーダーをはじめとした気象観測機器の成果との相乗効果を図る。
メキシコ	2016-2022	メキシコ沿岸部の巨大地震・津波災害の軽減に向けた総合的研究 (科学技術協力)	本事業は、メキシコ側研究機関との協働により、メキシコ南部ゲレロ州沿岸部において、地表や海底に計測機器を設置し、地震のデータを取得、解析することで、将来発生し得る巨大地震・津波の災害シナリオ、ハザードマップ、及び避難誘導標識の作成を行う。また、現地の社会・文化的特性に配慮した減災教育プログラムを開発し、その普及を行う。

国名	協力年度	事業名	協力概要
メキシコ	2022-2025	災害リスク管理ガバナンス能力強化プロジェクト	本事業は、メキシコ国内において、市民保護調整局(中央)及び地方市民保護局、地方自治体等の能力強化を行うことにより、地方防災計画策定の普及に係る体制の整備を図り、もってメキシコ国内において地方防災計画に基づく防災への事前投資の推進に寄与するものである。
モーリシャス	2019-2024	気象観測及び予警報能力向上プロジェクト	本事業は、無償資金協力で整備された気象レーダーの活用を念頭に、モーリシャス気象局に対する気象観測及び予警報能力の向上に係る技術協力を通じて、モーリシャスの防災関連機関及び住民への正確で即時性の高い気象情報の提供を図る。
モルディブ	2021-2025	気候変動に強靱で安全な島づくりプロジェクト	本事業は、気候変動の影響を考慮した海岸保全・防護対策に対する関係機関職員の能力強化に取り組み、気候変動に対する国土の強靱化および安全性向上を目指すもの。 2021年7月に緑の気候基金(Green Climate Fund)に承認された「気候変動に強靱で安全な島づくりプロジェクト(Building Climate Resilient Safer Islands in the Maldives)」において、JICA 協調プロジェクトとして位置づけられている。
モンゴル	2022-2025	地震防災能力強化プロジェクトフェーズ2	本事業は、モンゴルにおいて、耐震性強化に向けた政策・制度・法律の更新・新規策定及び関連する行政職員と設計・施工者の能力強化を行うことにより、耐震化事業を実施する体制の確立を図り、もって重要公共建築物から耐震性が強化され、地震災害リスク削減に寄与するもの。

出典：独立行政法人国際協力機構（JICA）